



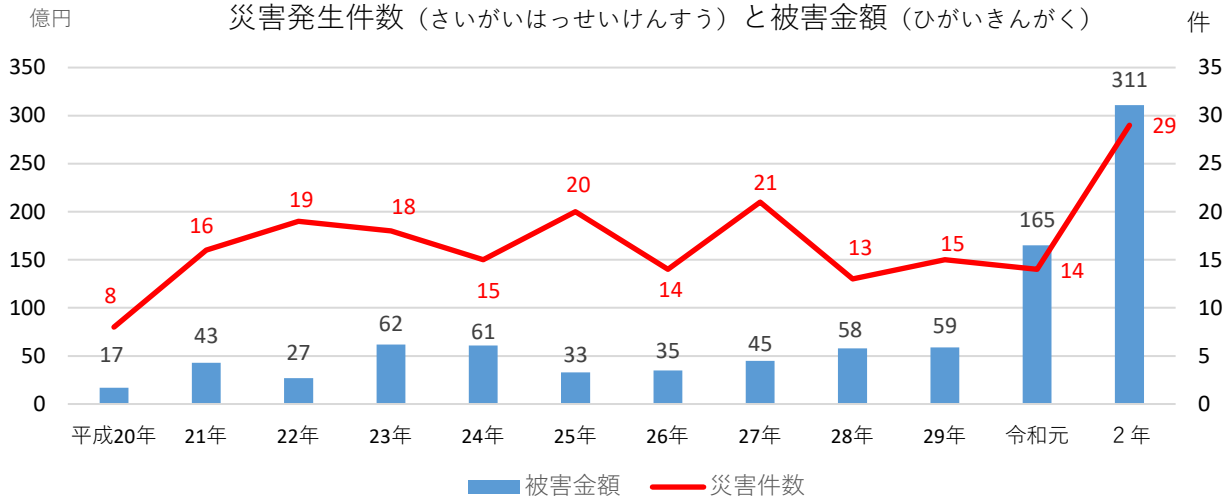
と う け い き つ ず



災 害

さいがい おお
災害は多い？

出典：県危機管理監 消防防災年報



さいきん にほんかくち じしん おおあめ さいがい ふ
最近では日本各地で地震や大雨による災害が増えているよね。

れいわ ねん ながさきけん がつ にち にち かけて きろくてき あめ ふ かがおく ひがい がけず
令和2年の長崎県では7月6日から8日にかけて記録的な雨が降って、家屋への被害や崖崩れ
のうさくもつ ひがい ひがいきんがく おくえん
農作物への被害などで、被害金額は311億円にもなっているにや。

長崎県で起こった過去の大きな災害

 <p>ながさきだいすいがい 長崎大水害</p>	はっせいび 発生日	昭和 57 年 7 月 23 日
	ししや 死者	299名
	ふしやうしや 負傷者	805名
	かおくひがい 家屋被害	42,871棟
	ひがいそうがく 被害総額	3,153億1,336万1千円
<p>ながさきし ちゆうしん ちいき おそ しゆうちゆうどう がつ げつかん へいきんうりやう おな りやう あめ 長崎市を中心とした地域を襲った集中豪雨。6月1か月間の平均雨量と同じ量の雨 じかん あいだ ふ ながやちやう じかん うりやう かんそく きろく げ が3時間の間で降り、長与町では1時間に187mmの雨量を観測した。この記録は現 んざい にほん れきだいさいこうきろく なかしおつ うらかみかわ はちろうがわ ほんらん 在でも日本の歴代最高記録となっている。また、中島川、浦上川、八郎川が氾濫 し、重要文化財のめがね橋が崩壊するなどの被害を受けた。</p>		
 <p>うんぜんふげんだけふんかひがい 雲仙普賢岳噴火被害</p>	はっせいび 発生日	平成2年11月17日～平成8年6月3日
	ししや 死者	44名
	ふしやうしや 負傷者	11名
	かおくひがい 家屋被害	2,593棟(島原市分のみ)
	ひがいそうがく 被害総額	2,299億4,197万4千円
<p>へいせい ねん がつ にち ふんか いこうふんえんかつどう かんそく とく 平成2年11月17日に噴火し、それ以降噴煙活動が観測されていた。特に おお ひがい 大きな被害をもたらしたのが平成3年6月3日に発生した火砕流である。 な なくなった消防団員のほとんどが地元農家の跡取りであったため、その ご のうきよふっこう おお ししやう およ 後の農業復興にも大きな支障を及ぼした。</p>		



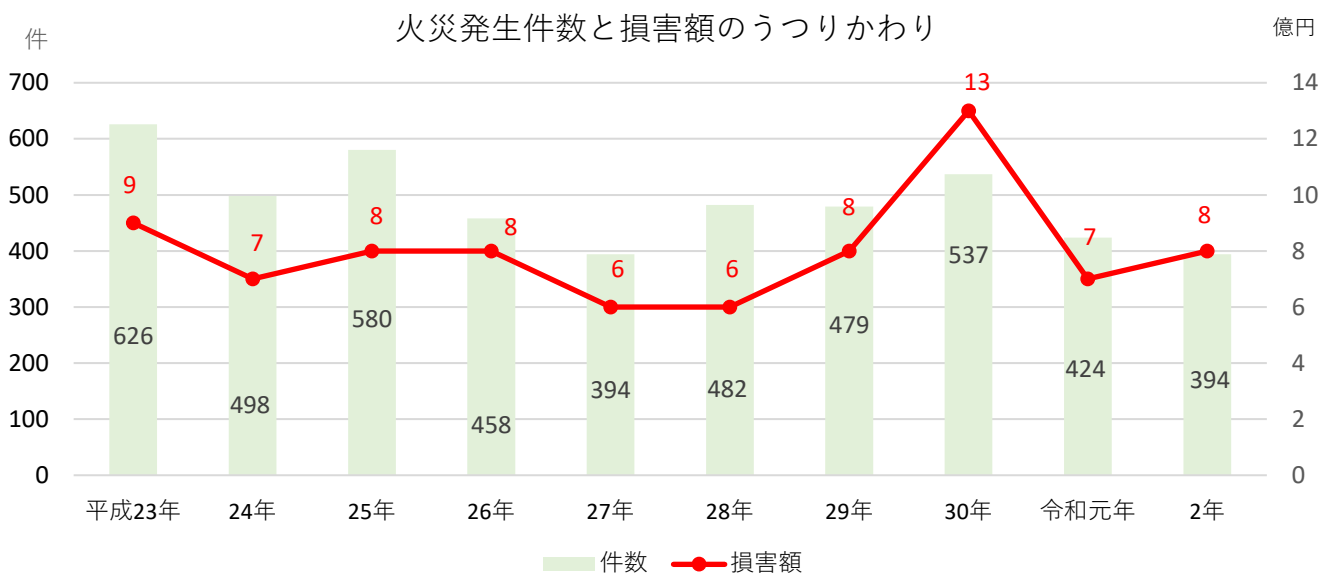
とうけいきつず



火災

かさいはっせいけんすう そんがいがく
火災発生件数と損害額

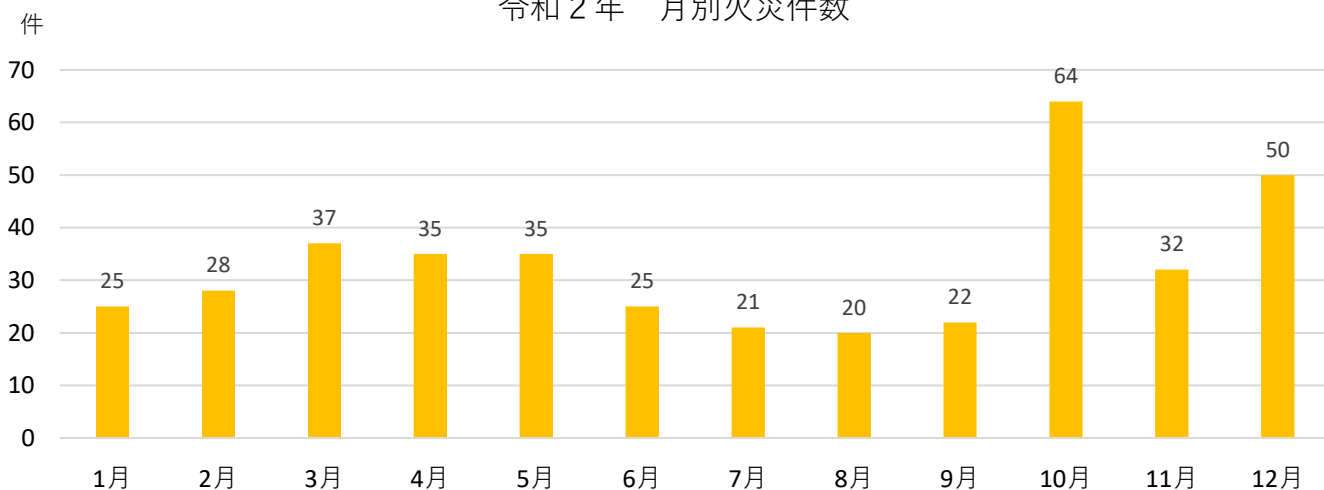
出典：県消防保安室調べ



れいわ ねん かさいはっせいけんすう ぜんねん けんすく けん ねんれんぞく けんしやう
令和2年の火災発生件数は前年より30件少ない394件で、2年連続で減少
しているよ。損害額は前年より1億円増えて約8億円となっているよ。



令和2年 月別火災件数



れいわ ねん つきべつ かさいはっせいけんすう がつ いちばんおほ はっせい
令和2年の月別の火災発生件数をみると、10月が一番多く発生しているのがわかるのお。
かさい くうき かんそう ふゆ おお かん ねん とお かさい
火災は空気が乾燥する冬に多くなるように感じるが、このグラフをみると1年を通して火災
には注意が必要なことがわかるのお。





と う け い き つ ず

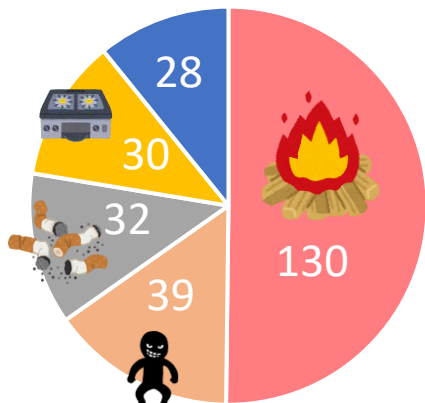


火 災

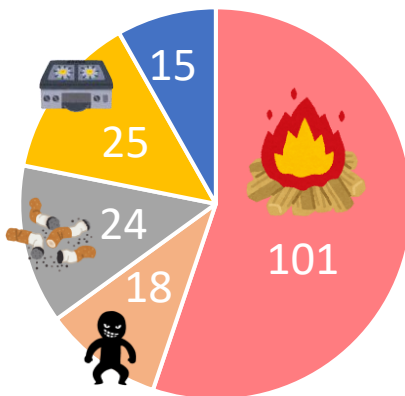
かさい げんいん ししやすう 火災の原因と死者数

出典：県危機管理監 消防防災年報

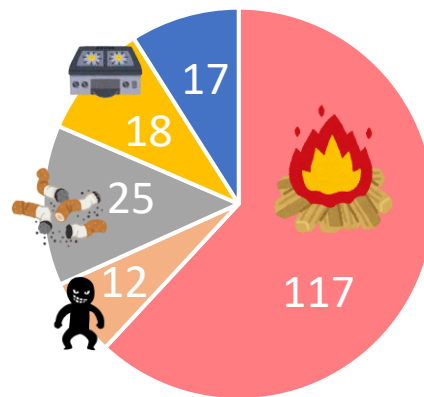
平成30年



令和元年



令和2年



■ たきび ■ 放火 ■ たばこ ■ コンロ ■ その他

※放火は放火の疑い含む

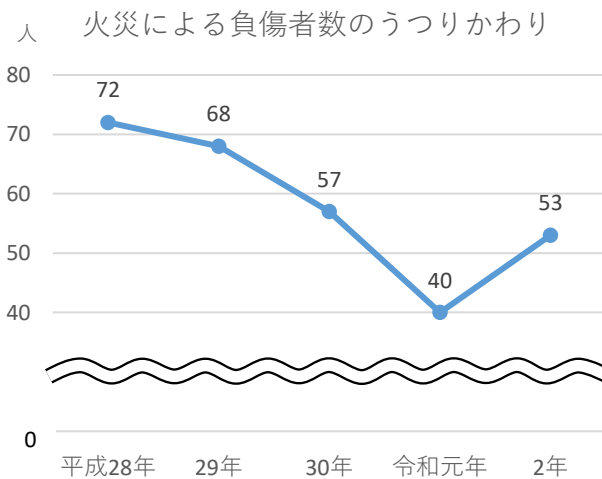
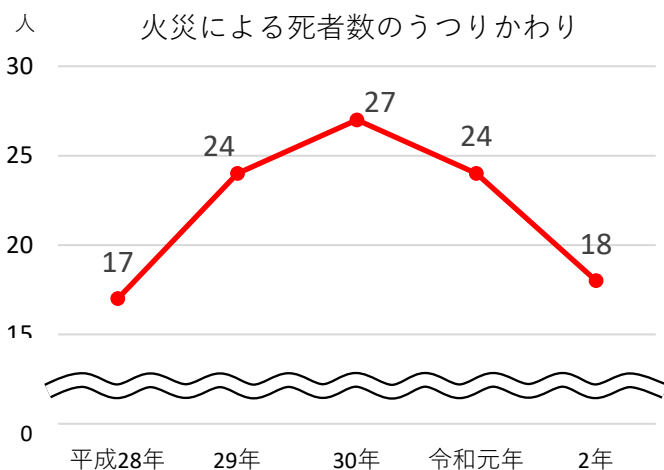
たんい けん
単位：件



どの年も原因の1位はたき火になっているね。

たき火は風の強さによっては、他の場所に燃えうつることがあるから

とっても危険なんだよ。みんなも火を使うときは絶対に大人のと一緒に使ってね！



令和2年の火災による死者数は18人で、前年より6人減少しているよ。

負傷者数は前年より13人増えて53人だったよ。

日頃から火事が起きた時の非難の方法を確かめておいてね。





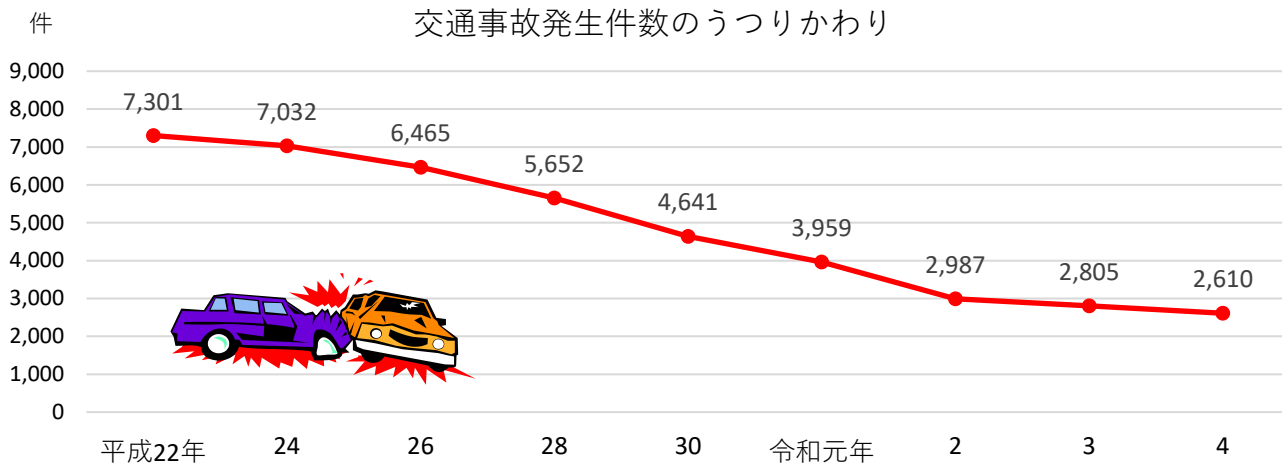
と う け い き つ ず



事 故

とっても身近な交通事故

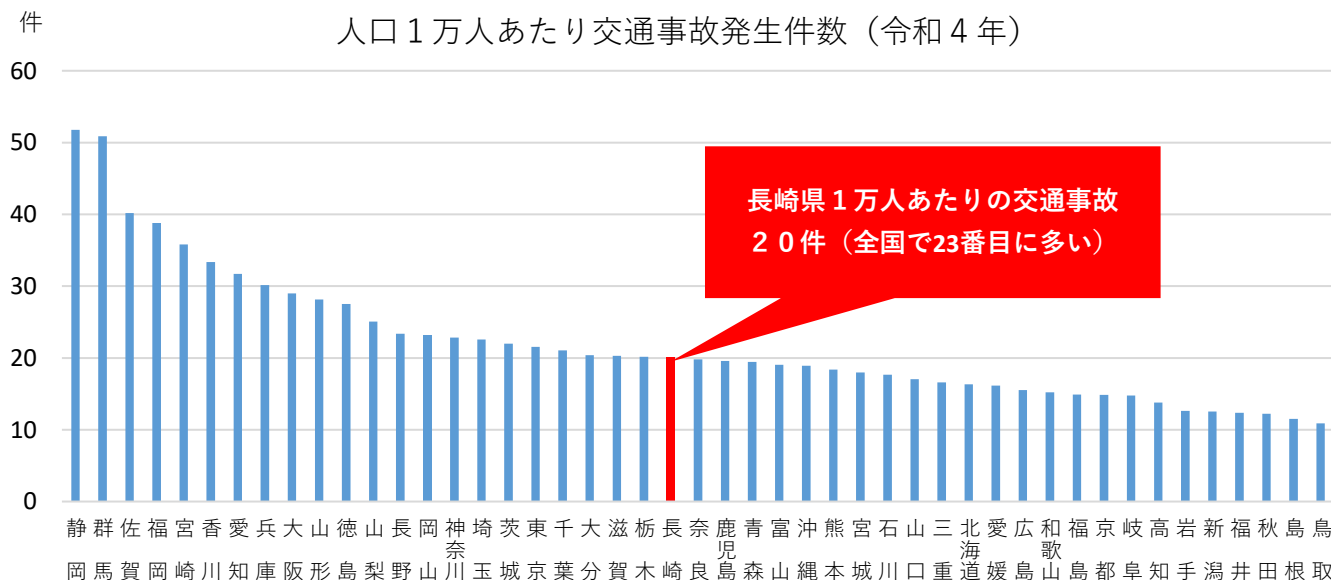
出典：県警察本部「交通統計」、総務省統計局「人口推計」

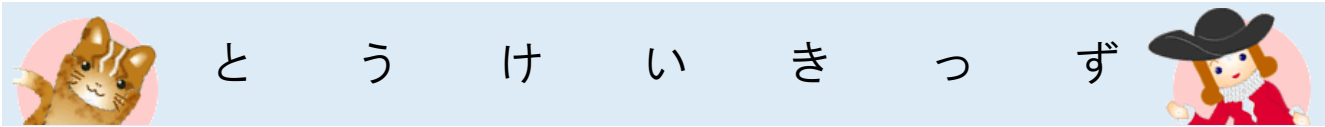


長崎県の交通事故はグラフを見てわかるようにどんどん減少していて、10年間で約4,400件(63%)も減少しているんだよ！それでも1日に約7件発生しているんだにや。

長崎市	861	松浦市	23	雲仙市	106	川棚町	24
佐世保市	481	対馬市	15	南島原市	55	波佐見町	20
島原市	68	壱岐市	23	長与町	53	小値賀町	0
諫早市	421	五島市	22	時津町	93	佐々町	36
大村市	211	西海市	23	東彼杵町	19	新上五島町	9
平戸市	44						

市町別交通事故発生件数 (令和4年)



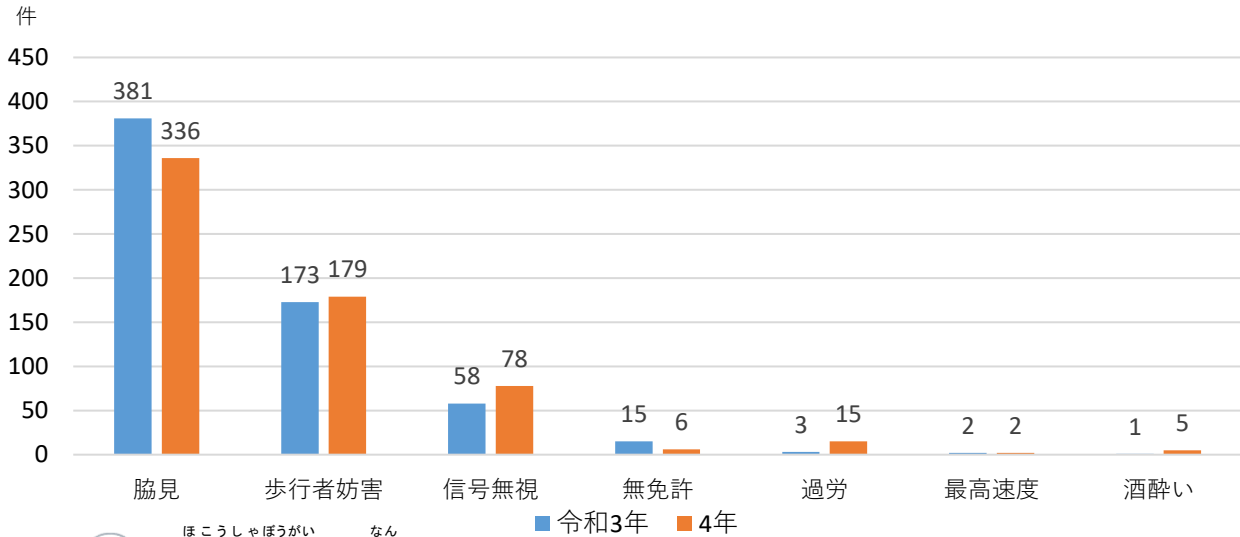


事 故

交通事故の原因と死者数

出典：県警察本部 交通統計

原因別発生状況（悪質・危険な違反等）

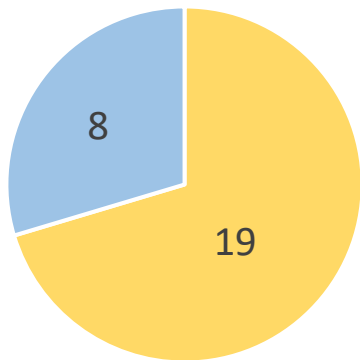


歩行者妨害って何だろう？



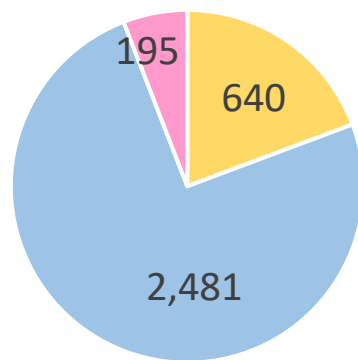
歩行者妨害とは、信号のない横断歩道を渡ろうとしている歩行者がいた場合に、歩行者の横断を車が妨害することです。（信号のない横断歩道は歩行者優先）

交通事故死者数（令和4年）
死者数合計 27人



■ 65歳以上 ■ 15歳～64歳

交通事故負傷者数（令和4年）
負傷者合計 3,316人



■ 65歳以上 ■ 15歳～64歳 ■ 15歳以下

交通事故死者数の7割が高齢者



令和4年の交通事故による死者数は前年から一人減少して27人だったよ。
交通事故の死者数のうち、約7割が65歳以上の高齢者が占めているよ。
高齢者の交通事故の8割が運転中のものによるものなんだ。